



明日をつくる

校 訓

・努力をする子ども (意)

・よく考える子ども (知)

・からだを鍛える子ども (体)

・仲よくする子ども (情)

せきしょうだい

積小為大

～小さい事柄を積み重ねて大きなことをやり遂げる～ (二宮尊徳)

【本校の二宮尊徳像】

1学期は新型コロナウイルス感染症対応をしながら全校遠足、修学旅行など学校行事を実施することができました。ご家庭や地域の皆様には、ご理解・ご協力をありがとうございました。

現在、新型コロナウイルス感染症の拡大が懸念されるところで、東京オリンピック・パラリンピックが開催される特別な夏です。テレビや新聞などを通して選手の活躍や努力を重ねている姿を目の当たりにできる機会です。選手のパフォーマンスやインタビューに共感してほしいと思います。

「積小為大 (二宮尊徳)」という言葉があります。小さい事柄を積み重ねれば必ず大きなことを成し遂げるという意味です。子どもにも、オリンピック・パラリンピックの選手のように自分を高めるための目標を立て、できれば夏休みから取り組んでほしいと思います。それが力となり昨日とは違う自分をつくっていきます。続けたことは、きっと2学期に成果として現れるでしょう。

「小を積んで大を為す」という思いをもって貴重な夏休みの日々を過ごしてほしいものです。健康・安全に気を付けて過ごせますように。



我が家のメディアルールをつくろう！！

保健だよりでお伝えしているように家庭のメディア・コントロールを推奨しています。

①ゲーム・スマートフォンなどは 1日2時間まで

②寝る30分前は メディアのスイッチオフ

☆「早寝・早起き・朝ごはん」を心がけ、生活リズムを崩さないように過ごしてほしいと思います。ご家庭で話し合ってみてください。



修学旅行 6月10日～11日

今年新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、島根県の魅力を探る旅行を実施しました。1日目は出雲大社、古代歴史博物館、しまね海洋館アクアスに行き、国民宿舎千畳苑で宿泊し石見神楽を鑑賞しました。翌日は世界遺産石見銀山を見学し、鉱山遺跡について学びました。

立ち寄り先では、挨拶やお礼をきちんと言えたり、宿泊したお礼に手紙を部屋に置いたりする子どもの姿に感心しました。全員が感謝の気持ちをもって活動し、島根の歴史、文化、伝統など新たな魅力を発見できました。保護者の皆様には、旅行前後の健康観察や準備、見送り、お迎えなどお世話になり、ありがとうございました。



【しまね海洋館アクアス】



【石見神楽鑑賞】

6年生 斐川であった戦争を学ぶ

須田英典先生から戦時中の話を聞きました。戦時下の斐川について学んでいきます。先日は、平和学習プログラムの1回目があり、学童疎開を中心にして76年前の斐川に生きた人々のくらしや思いを考えました。また、大社基地の爆撃機の配置についても教えていただき、子どもはその事実に驚き、心に引っ掛かりを持ちました。2回目は現地に出かけて斐川に起きた戦争の歴史を辿りました。



P T A 活動

今年「できることからやってみよう」という方針でP T A活動に取り組んでいただいています。6月には5年生親子活動があり、新型コロナウイルス感染症対応をしながらドッチビーをしました。また庄原コミュニティセンターと保体部が共催した「大黒山に登ろう！自然観察会」も実施することができました。心強い保護者の皆様に支えられています。

👉日々の様子については、庄原小学校ブログをご覧ください。

★お知らせ 夏休み（7月21日～8月25日）閉庁期間（8月10日～18日）

閉庁期間、夜間、休日等の緊急連絡先：070-7569-0080